

令和3年度 介護・医療連携推進会議(後期) 議事録

【事業所名】

医療法人徳洲会 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 宇治徳洲会

【開催日・場所】

令和4年3月23日・コロナウイルス感染拡大防止のため文章送付にて開催

【参加者(書面送付先)】

(別紙参照)

【会議内容】

1、令和3年下半期実績報告

(別紙参照)

2、運営状況報告

(別紙参照)

3、自己評価・外部評価

(別紙参照)

【構成員様からの意見】

・いつもお世話になりありがとうございます。ご送付頂いた資料拝見させて頂きました。

毎年大変よくやって頂いております。特に意見、要望はありません。

・毎々お世話になり有難うございます。ご丁寧な資料、拝読いたしました。

実績と評価につきましては、概ね満足(できた)と評価いたします。

・コロナ禍の業務の中で大変だと思います。くれぐれもスタッフの皆様体調にはお気をつけてください。

コロナ禍において、ご家族様はもちろん私たちケアマネジャーも入院患者様との面会できない状況下で「明日退院」など突然の退院を連絡受けることがあります。私たちケアマネジャーもサービス調整には、ある程度の日数を要する為できましたらもう少し余裕を持って退院調整をお願いしたいと思っております。

・定期・随時的な柔軟な訪問ニーズが高まってきていると日々の業務を通して感じています。本人様や家族様との関係性築くことでサービス提供にみではなく、精神的なフォローが寄り添ったものになるものだと思います。

サービス形態を相談時に提案させてもらい、自宅での生活が不安なく少しでも穏やかな時間を送ってもらえればと思い、今後も連携させていただければ幸いです。

1) 運営状況報告について

・利用者介護度別データについて、要介護度4, 5の利用者が半数を占めており、介護度が重い人の自宅での生活を支えられていることが伺えます。

介護度が重い人が自宅で生活を続けられるために欠かせないことがあれば、参考までに教えていただけますでしょうか。

回答:家族様の協力が欠かせなく、必要だと思います。医療者、看護師、ヘルパーの支援だけでは難しい部分もあります。

2) 事例紹介について

毎日のサービスの利用により、本人の状態変化を細やかに把握されている様子がうかがえました。

